

2011. 1. 6 公・山口  
 1. 7 衆事務総長  
 1. 11 民・岡田 幹  
 自・逢沢  
 川端 議運委員長  
 参・西岡 議長  
 1. 13 共・穀田  
 社・照各  
 1. 14 民・安住  
 1. 8 菅 総理  
 1. 5 ( 岡田  
 古川  
 一休等  
 3月2日 (印) 一  
 3月11日 を迄

今後の日本の政治について

- 政権交代の可能性が多くなる。
- 衆院と参院の多数派が異なる状況が生まれる。

国会の運営

- 衆院と参院との合意形成をどうするか。  
 両院協議会などのあり方
- 今までの与野党合意事項の再確認と点検  
 副大臣などの活用  
 予算委員会などの審議のあり方
- 議会制度協議会や今日までの様々な提案について

与野党の協議について

- 社会保障制度改革と国民負担のあり方について  
 こども支援、求職者支援を含む
- どのようなスケジュール、体制で行うべきか。  
 社会保障制度改革両院合同会議などの例

参院の問責決議の扱いについて

- 問責が成立したとき、閣僚が辞めることを前例としていくことがよいのか。
- 憲法の二院制の下における衆院と参院の役割について
- 問責決議という参院の意思について、どう対応すべきか。

2011. 1. 5 古川  
岡田  
鉢呂  
1. 11 川端

① 今後のスケジュールをどう考えているのか

- ・ 問責決議の扱い
  - 問責が前例となることは避けるべき
  - しかし、自公などが冒頭から欠席した場合どうするのか  
強行は避けるべき
  
- ・ 国会の運営について
  - いままでの与野党合意事項の確認  
副大臣などの活用  
予算委員会などの審議の在り方
  
- ・ 与野党の協議について
  - 社会保障制度改革と国民の負担のあり方について  
こども支援、求職者支援を含む
  - どのような形とスケジュールで行うか  
総理は6月メド発言、自民はまず素案

② 党大会の円満な運営

- ・ 今後野党と話し合うためにも、党内の団結が必要  
大会対策をすすめているのか